

1月15日（木）

埴輪づくり体験

山口県立博物館の出前授業で、3年生とつばさ学級の児童が埴輪づくりを体験しました。粘土を3等分し、均一な太さの長めの3つのひもを作り、埴輪の形を作っていました。子どもたちは楽しそうに思い思いの個性あふれるユニークな作品を仕上げていました。昼休みには、出前ミニ博物館も開催していただきました。埴輪についての説明を聞いたり、埴輪ができた当時の衣装等を身に付けたりして、たくさんの児童が古代の歴史に触れる、またとない機会となりました。







